

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		福祉ボランティア育成・活動支援					所管	福祉部 福祉課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	104	計画事業名	福祉ボランティア育成・活動支援			事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標] いつまでも健やかに自分らしく暮らせるまちの実現 [施策] 23 高齢者が安心して地域で暮らし続けられる環境づくり					[事業開始] 平成 20 年度		[終了予定] - 年度
	根拠法令等	その他		〔法令等名〕					
	事業対象	直接の対象 : 社会福祉協議会 最終的な対象 : 福祉ボランティアを行う方、福祉ボランティアの支援を必要とする方							
	事業目的	福祉サービスを担うボランティアの育成・支援により、高齢者等が安心して地域で暮らし続けられる環境づくりを目的とする。							
	事業内容 [H30年度]	社会福祉協議会が実施する以下の福祉ボランティアの育成や活動支援等に係る事業費の一部を助成する。 ①はつらつサービス(在宅福祉サービス)事業(はつらつサービス協力会員数286名、利用実績8,156件) ②ボランティア活動推進事業(福祉学習協力ボランティア登録者数12名、学校等への講師派遣18件) ③権利擁護センター事業(生活支援員登録者数39名)							
	委託の有無	なし		委託内容		なし			
	補助金の有無	都							
事務事業の実績	種別	指標の名称		単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度	
					目標値	実績	実績	実績	目標値 達成率
	活動指標	助成事業数		事業	3	3	3	3	3 100.0%
	成果指標	はつらつサービス協力会員数		人	300	259	274	286	270 105.9%
	決算額 (単位:千円)					H28年度	H29年度	H30年度	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				38,202	42,460	39,239	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				2,229	2,933	3,086	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				0	0	0	
		総経費				38,202	42,460	39,239	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				40,431	45,393	42,325	
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0			
一般財源(区負担額)				15,496	17,677	17,217			
課題及び今後の進め方	一般財源(区負担額) 24,935 27,716 25,108 はつらつサービス事業で実施しているボランティアポイント事業のモデル実施が今年度で終了するため、検証し、今後の事業展開を検討する。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	高齢者等が安心して地域で暮らし続けられる環境づくりのため、共助により支援する福祉ボランティアを育成・支援する必要性は高い。						
	効率性	3	ボランティア育成・支援のノウハウを持つ台東区社会福祉協議会が、区民の社会福祉活動の支援等の事業を実施することは効率的である。						
	手段の適切性	3	地域の社会福祉事業を担い、区民の社会福祉活動の支援等を行っている台東区社会福祉協議会の事業を助成することは適切である。						
	目的達成度	4	ボランティアポイント制度(モデル実施)の実施により、福祉ボランティアの担い手であるはつらつサービス協力会員数は30年度目標値を上回る形で増加している。						
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性			
高齢者等が安心して地域で暮らし続けられる環境づくりのため、ボランティア活動の意義や必要性、やりがい等を積極的に発信するとともに、その活動を定着させる取り組みは重要である。今後も引き続き、福祉ボランティアの育成・活動支援を実施していく。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	